

## ソリューション全体像

### 情報セキュリティの未来

標的型攻撃などへのサイバーセキュリティ対策強化や、内部犯行による情報漏えいの防止、マイナンバーなど特定個人情報の保護が、今まさに問われています。そしてこの先も、情報セキュリティはますます複雑化していくでしょう。NTTデータでは、こうした情報セキュリティの未来をいち早く見据え、SIEM等によるサイバーセキュリティ対策の自動化、さらにはIoTが自律的に自身を保護するネットワーク技術に力を注いでいます。

これから先、自動車、ドローン、スマートメーター等の各種センサがつながるIoT分野の情報セキュリティ対策には、これまでのように情報資産を守るためだけでなく、人の命を守るというより大きな役割が加わります。NTTデータでは、技術はもちろんのこと、運用のあり方を含めて、人々への利便性の提供と安全性の確保をバランスよく両立する仕組みづくりに取り組んでいます。

#### 新たなセキュリティ技術への取り組み

社会動向の流れを踏まえると、2020年というのは情

報セキュリティの世界でも1つの節目となります。都市は人やデバイスといったフィジカル面とサイバー空間とが融合した環境になっていくでしょう。この環境を丸ごと保護する新しいコンセプトを見据え、新たな技術をNTTデータは創出していきます。

あまたある新技術の中でも、とりわけ未来の情報セキュリティの鍵を握るのがAI(人工知能)でしょう。SIEMやIoTの自律保護ネットワーク技術に加え、車の自動運転、各社の脅威情報分析技術が連携した世界規模での防御技術など、NTTデータが2020年を目指して開発を進めている主要な技術では、AIが中核的な役割を担います。また、インシデント対応の自動化により情報漏えい等の被害を最小化していくためにも、AIとの連携は欠かせません。

ほかにも、ウェアラブルデバイスの活用や信頼性の高いデバイス認証、フォレンジック技術の向上など、中長期観点で研究開発に取り組んでいます。いずれの技術にも共通しているのは、人々の安心・安全な暮らしを実現するセキュリティを確立したいという思いにほかなりません。

### 4つのソリューション・カテゴリー

NTTデータでは、お客様のセキュリティ課題を全方位から解決できるよう、大きく分けて4つのカテゴリーのソリューション群を提供しています。

サイバー攻撃に対し、まず「特定」し「防御」する。さら

に「検知」し「対応・復旧」という工程ごとのソリューションをラインアップ。現状を分析し、お客様に合わせたソリューションの提案から運用までを、ワンストップで実行することを可能にしています。

#### 4つのソリューション・カテゴリー

<p>現状分析・対策立案 コンサルティング</p> <p><b>[特定]</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●サイバーセキュリティ強化点検サービス</li><li>●標的型攻撃耐性強化サービス</li><li>●PCI DSSトータルサービス</li></ul>	<p>セキュリティ対策ツール 導入・運用</p> <p><b>[防御]</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●多要素認証技術</li><li>●統合ID管理</li><li>●ネットワークセキュリティ診断サービス</li></ul>	<p>SOC・セキュリティ監視 サービス</p> <p><b>[検知]</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●標的型攻撃検知サービス</li><li>●SOCサービス</li><li>●SIEM導入・構築支援サービス</li></ul>	<p>インシデントレスポンス 支援</p> <p><b>[対応・復旧]</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●CSIRT構築支援サービス・運用支援サービス</li><li>●フォレンジック・ラボ</li><li>●セキュリティ・インシデント救急サービス</li></ul>
--	--	--	--

情報セキュリティの未来像

